



【町内会・自治会基礎講座】



盛岡市では、新たに町内会等の役員になった方、基礎的な内容を復習したい方を対象に、市への提出書類に関すること、連絡が必要な事項、補助金制度などを説明する基礎講座を開催しました。

資料は盛岡市ホームページにも掲載しておりますので、町内会・自治会活動にお役立てください。



令和5年度町内会・自治会基礎講座の資料はこちらから！

“世界につながるまち盛岡”市民会議推進イベント 今年度も開催します！

令和5年度テーマ 世界へ！未来へ！つながるMORIOKA

日時：令和5年9月18日（月・祝） 場所：プラザおでって（中ノ橋通一丁目1-10）

●ステージイベント 13:00～15:00（12:30開場） @おでってホール

13:00～ 盛岡さんさ踊り清流 伝統さんさ踊り披露 13:30～ ダニエル・カール氏の講演

「オラの大好きな日本 ～世界に伝えたい盛岡の良さ～」

●「私の好きな盛岡」展示会 10:00～17:00 @ギャラリーおでって

- ・「私の好きな盛岡」写真展
・“世界につながるまち盛岡”市民会議活動紹介展示

入場無料・申込不要 皆様ぜひお越しください



当会ホームページはこちら



～岩手のもりおかを、世界のMORIOKAへ～ “世界につながるまち盛岡”市民会議

市民協働推進センターを知ろう！ 河南公民館編



町内会・自治会、NPO法人等の地域活動や市民協働を支援するために設置している市民協働推進センター。今回は、河南公民館を紹介します！

市民協働推進センターとは？

地域活動、NPO活動、市民活動に取り組む団体の支援のため、市内6館の公民館（中央・上田・西部・河南・都南・渋民）に設置している拠点です。

河南公民館から一言！

河南公民館では「もりげきサロン」など気軽に立ち寄り、集える場を設けています。

どんな小さなことでも、地域活動等でお困りのことがあればお声がけください。担当部署へつなぎ、一緒に考えていきます。

市民協働推進担当 佐々木 明奈



019-622-2258

イベント情報

河南公民館では、企業と協働した講座を提供しています。7月13日（木）には明治安田生命保険相互会社と協働し、第1回「日々是好日ステップアップ講座」が開催されました。本講座はおおむね50歳以上の市民が対象です。第1回の講座のテーマは『仕事や家庭に役立つ「整理収納」講座』。当日は15名の受講者が参加し、整理収納に関する基礎知識について講師の話に耳を傾けながら熱心に学んでいました。今後も河南公民館では、携帯電話会社と協働したスマホ講座や、第2回の「日々是好日ステップアップ講座」では「睡眠と健康」をテーマにした講座を予定しています。

河南公民館では他にも魅力的な事業を用意しております！詳細はHPをご覧ください！



各種講座案内はこちらから！

Table with 12 empty columns and 1 row labeled '回覧' (Circulation).

つながるわ Vol.91 輪・和・WA... 発行：盛岡市市民部市民協働推進課 〒020-8530 盛岡市内丸12-2 TEL：019-626-7535（直通）（令和5年8月発行）



ゲートボールを通じた世代間交流 乙部地区少年・少女ゲートボール教室

乙部地域協働のまちづくり事業推進委員会（北田和栄会長）は、6月15日（木）、乙部児童センターを会場に、少年・少女ゲートボール教室の2回目を開催しました。

同委員会は、平成25年に地域づくりのため「乙部地域まちづくり計画」を策定し、生涯スポーツ活動、福祉・文化活動及び安心・安全活動の推進に取り組んでいます。今回の教室は、生涯スポーツ活動の推進を図るための世代間交流推進事業として、令和元年度からはじまりました。

当日は、乙部児童センターを利用している都南東小学校の児童が参加し、4グループに分かれて

試合を行いました。指導役を乙部地区ゲートボール同好会のメンバーが務め、一人一人にスイングや打ち方のコツを教えながら進めました。児童からは、点数が入ると大きな歓声が上がり、時には悔しがりながら、楽しんでプレーしていました。

市は、地域の様々な団体が一体となりまちづくりを行う「地域協働」の取組みを推進しています。現在、乙部地区を含む12地区（コミュニティ推進地区単位）において「地域づくり計画」に基づく事業を実施しています。詳しくは、市公式ホームページを御覧ください。

広報ID:1011431





令和5年度 市民協働推進事業の採択事業が決定！

市は、市民による公共の利益の増進を目的とした活動を支援し、協働によるまちづくりを推進するため、市民活動団体等から提案された事業に補助金を交付する「市民協働推進事業」を実施しています。

6月2日（金）、令和5年度市民協働推進事業選考委員会（濱田秀樹委員長）が開催され、当日はプロジェクター等を使って発表した団体も見られました。選考の結果、14事業が採択されましたので、その概要を紹介します。



選考委員会の様子

市が社会的・地域的な課題と考えるテーマに基づき、市民活動団体等からの企画提案により、市民活動団体等と市が協働することで、より高い効果が期待できる事業。

テーマ選定型事業

協働事業名	提案団体	補助額	協働担当課	事業概要
地域住民の視点を用いた回遊ルートデザインによるまちの魅力増進・発信事業	(特非) 盛岡まち並み塾	39万5千円	都市戦略室	鉤屋町・大慈寺界限をモデルとした地域回遊ルートを作成し、市内外で配布するためのマップパンフレットや特設ウェブページ等で発信することで、盛岡の魅力向上及び発信力向上の一助となることを目指す。
町内会・自治会向けのLINE活用講座事業	緑が丘一丁目北区町内会	10万円	情報企画課	町内会・自治会におけるデジタルデバイド解消に向けた講座の開催、地域活動のデジタル化を支援する講座の開催を通して、デジタル化の支援を行う。
地縁団体課題解決への意識醸成サポート事業～目指せ、できることをつなげる地域づくりを～	(特非) いわてNPOフォーラム21	43万5千円	市民協働推進課	担い手不足や役員の高齢化といった、様々な課題を抱える地縁団体（町内会・自治会等）の運営を持続可能なものとするため、ワークショップや伴走支援を実施し、地域住民が自ら課題解決に取り組むためのノウハウを学ぶ場を提供する。
「北のクラフトフェア」盛岡の歩き方発信事業	北のクラフトフェア実行委員会	50万円	経済企画課	北のクラフトフェアの来場者等に盛岡城跡公園から徒歩30分圏内で楽しめる街歩きコースの紹介と、同圏内で購入できる盛岡名物の紹介をwebサイト・インスタグラムで発信することで中心市街地エリアの賑わいを創出し、飲食等の経済効果を高めることを目的とする。
「高校生×盛岡の商店街×〇〇＝地域への愛着」事業	ドリーム・シード・プロジェクト	50万円	都市戦略室	9月のカワトクイベント「産業祭り」で高校生のみならず大学生、専門学生も加え地域を盛り上げるイベントを実施することで、学生が商店街とつながり、地域への愛郷心を育み、将来的な地元定着促進につながるものとする。
北クラキッチン開催事業	北クラキッチン実行委員会	50万円	経済企画課	「北のクラフトフェア」と同日に盛岡を中心とした地元飲食店が料理等を提供するイベントを岩手公園近隣で開催することで、盛岡の多様な食文化の認知度向上や地元の食材及び飲食店の効果的なPRを図るとともに、盛岡再訪のきっかけづくりに寄与するもの。
もりおかやっぴりいよね展～今だから伝えたい「盛岡」事業	MOYANE協議会	50万円	都市戦略室	お菓子・工芸品を通じた盛岡市の魅力発信イベントを実施するほか、リーフレット作成・ホームページの活用により県内外へ盛岡市の魅力をPRする。

盛岡の食を伝えるアナログゲーム制作事業	hacotoki	7万円	経済企画課	盛岡の食の魅力を楽しみながら伝えるためのツールとして、盛岡三大麺をテーマにしたアナログゲームを制作し、ゲームを通じて盛岡三大麺を広くPRすることにより、盛岡の関係人口・観光客の増加につなげていくことを目的とする。
---------------------	----------	-----	-------	--

施設等活用事業

まちづくり施設整備事業（H24～H26年度実施）で整備された6施設のいずれかを活用し、施設等の利用活性化や賑わいの創出など、まちづくりに資する事業。

協働事業名	提案団体	補助額	活用施設	事業概要
盛岡芸妓「ひよ妓」市民交流事業	(特非) いわてアートサポートセンター	50万円	三岳亭	盛岡芸妓「ひよ妓」が市民や観光客に、育成家庭の成果を披露するイベントや盛岡芸妓の歴史のパネル展を開催することで、盛岡町屋の風情・特色を市民や観光客に体感してもらい、町屋や城下町文化の保存活用に努めることを目的とする。
すばらしき音楽ギターコンサートin町家事業	(特非) プロ・ハンド岩手	10万円	三岳亭	三岳亭を会場に、朗読とギターの演奏の共演を行うもの。町家という非日常空間での演奏に心を癒されたり、創造力を働かせて朗読を聴くなどの経験を通して、町家界隈の魅力を伝えるとともに、子供たちの豊かな心や感受性を育む。
盛岡町家三岳亭×マダーミステリーシリーズ2023事業	PLELL	30万6千円	三岳亭	盛岡町家三岳亭を舞台に、参加者が物語の登場人物となり、自らも関わる事件を解決に導く体験型ゲームイベント「マダーミステリーゲーム」を開催することで、参加者同時の交流につなげ、交流・コミュニティの活性化につなげる。

協働事業

市が実施していない公益的な事業で、市民活動団体等と市が協働することで、より高い効果が期待できる事業。

協働事業名	提案団体	補助額	協働担当課	事業概要
歴史的町並み景観の保存推進事業	(特非) 盛岡まち並み塾	36万円	景観政策課	歴史的建造物の維持の必要性、盛岡町屋等の利活用についてなどを取り上げたワークショップ、歴史的町並み保存地区の視察を通して大慈寺・鉤屋町界隈の歴史的景観を保存する方策等について地域住民とともに考える。
「松園リボーン：できることからはじめよう！事業」	MATUZONO Rebornプロジェクト研究会	42万8千円	都市計画課	少子高齢化が急速に進む松園団地において、令和2年3月30日に決定した国の「ハンズオン支援」を受けながら、市や企業、NPO等との協働のもと、団地再生に向けたエリアマネジメント（公園・キャンプ場整備事業等）を実施する。
生徒に夢と感動を与え、人生の生き方に学ぶ「アラスカフォトライブ」青少年健全育成事業	(特非) キツキネットワーク岩手	30万6千円	学校教育課	アラスカ等で活躍する写真家松本紀生（まつものりお）氏を招聘し、中学生や市民を対象に、同氏の作品紹介や人生観についての講演を実施することで、道徳心や人間性を育む契機とし、青少年の健全育成に資する。